

2023年4月のセミナー



2023.3.12現在

池原 健二 先生	4月5日(水)	13:30~15:30	Z308講義室	申込締切日: 4月1日(土)
テーマ	はじめにーこれまでの生命起源研究			
今年度は私の著書「GADV仮説ー生命起源を問い直す」を題材とし、生命科学全般の話をする事としたい。その第1回目としてこれまでの生命起源研究にはどのようなものがあり、なぜ生命起源の解明が進まなかったのかについて、遺伝子とタンパク質の関係を含め生命科学の基礎的な話から問題点を指摘しながら解説する。				

杉本 一樹 先生	4月6日(木)	14:00~15:30	Z308講義室	申込締切日: 4月2日(日)
テーマ	正倉院文書に近づく(19)			
正倉院文書の理解の前提として、正倉院とその宝物の歴史を略述する。				

井上 容子 所長	4月11日(火)	10:30~12:00	Z308講義室	申込締切日: 4月7日(金)
テーマ	照明(13) 非常時の照明: 防災照明			
災害は人災から天災まで発生原因は多岐にわたり、その被害規模や様相を決定する要因は複雑であるため、安全地帯への避難や避難後の生活、ならびに求められる支援活動は状況に応じて大きく異なる。災害が発生してから日常生活に戻るまでに果たす照明(防災照明)の役割について考えてみる。				

生田 周二 先生	4月12日(水)	14:00~15:30	Z308講義室	申込締切日: 4月8日(土)
テーマ	教育と福祉(1) 歴史から考える			
教育と福祉は、社会福祉に関する理解を深め、福祉の担い手を形成しようとする「福祉教育」の側面と、誰もが持つ学習権を実質的に保障するために教育において福祉的に対応(就学援助制度、スクールソーシャルワークなど)する「教育福祉」の側面があります。「福祉」の意味を考えながら歴史的に検討します。				

宮川 久美 先生	4月14日(金)	10:30~12:00	Z308講義室	申込締切日: 4月11日(火)
テーマ	正倉院文書を読む(24)			
光明皇后の信頼を得て絶大な権力を誇った藤原仲麻呂は、自宅でも経師を集めて写経事業を行っていました。本経とするため、写経所からたくさんのお経を借りだしていましたが、孝謙上皇との戦いに敗れて亡くなると、直ちに貸し出していたお経を探索して取り戻すよう宣が下されました。このあたりの事情のわかる文書を読みしたいと思います。				

中澤 隆 先生	4月18日(火)	10:30~12:00	Z308講義室	申込締切日: 4月14日(金)
テーマ	化学物質としてのタンパク質の不思議さ			
現在知られている化学物質の種類は1億を軽く超えている。化学物質のほとんどは室温で固体か液体、色やにおい、毒性があるかないかなどの多数の分子が集まった状態で性質が決まる。ところが1分子しかなくても機能を発揮できるタンパク質は少なくない。いくつかのタンパク質を例に、この不思議な性質を考えてみたい。				

駒谷 昇一 先生	4月19日(水)	10:30~12:00	Z308講義室	申込締切日: 4月15日(土)
テーマ	インストラクショナルデザインとは			
インストラクショナルデザインの各プロセスにおける目的や成果物について学ぶ。教育内容や教育方法は教育の対象者、目的、目標、環境などにより異なる。様々な教育方法があるなかで、教育効果を最も高くするには、どのようなことに留意する必要があるのか、教育の質を向上させるためのPDCAサイクルとは何かを学ぶ。				

菊崎 泰枝 先生	4月25日(火)	14:00~15:30	Z308講義室	申込締切日: 4月21日(金)
テーマ	バランスのよい食事をしていますか?			
人生100年と言われるようになりましたが、健康に日常生活を営むことのできる健康寿命を延ばすことが肝要です。そのためには日々のバランスのよい食事が欠かせません。本ゼミナールでは、日常の食事を簡単にチェックすることができる「食事バランスガイド」について、その特徴、使用法、注意点を解説します。				

市来 百合子 先生	4月27日(木)	10:30~12:00	Z308講義室	申込締切日: 4月23日(日)
テーマ	学校における教育臨床的課題と支援			
昨今の学校における教育臨床的・生徒指導上の現状と課題の中で「不登校」についてみなさんと一緒に考えたいと思います。昨年度の文部科学省の統計では不登校は24万人と過去最高でした。学校に行かない現象について、個別のこころと支援について考えていきます。				

岡本 彰夫 先生	4月28日(金)	14:00~15:30	Z308講義室	申込締切日: 4月25日(火)
テーマ	東大寺修二会と神道			
東大寺修二会は千二百七十余年断絶なく伝えられて来た、稀有の法会であるが、国家仏教としての「懺過法要」は殊に聖俗観念に於いては日本古来の神道を基調とし、本来の神仏融合思想の成り立ちを考える上において誠に重要である。本講ではそれをひもといて見たいと思う。				

おしらせ

・井上容子所長の4月4日のゼミナールは4月11日に変更になりました。

お申し込み方法

実施方法：講義室で対面式により実施します。

定員：各ゼミナール 30名（先着順）

受講対象者：放送大学の在学学生

受講申込方法：受講月ごとに申込をしてください。

毎月15日頃に奈良学習センターのウェブサイト。掲示板掲載後～各ゼミナール実施日3営業日前までに「ゼミナール受講申込用紙」を事務室窓口に提出、または電話でお申し込みください。FAXでの受付はしません。

(※15日が閉所日・祝日等の都合により掲載日が前後する場合がありますので、ご了承ください。)

※ゼミナール配付資料等の準備のため、申込締切日以降の受付はしませんので、締切厳守をお願いします。定員に達した場合は、申込受付を終了します。

資料について

- ・欠席する場合や欠席に伴い資料の取り置きを希望される場合は、必ず連絡をください。
- ・欠席が続く場合の資料の取り置き申込は受付ません。資料のみの配付はしません。
- ・資料のみの配付はしません。
- ・申込は先着順のため、定員に達して受講できない学生への資料の配付はしません。

無断欠席について・無断欠席が学期内3回となった学生は、来学期のゼミナールの受講はできません。

実施方法の変更または中止になる場合があります。定期的に奈良学習センターのウェブサイトまたは掲示板をご確認いただきますよう、お願いいたします。

◆実施方法がZOOM利用へ変更になった場合、受講申込されている方へ奈良学習センターからキャンパスメールに招待URLを送信いたしますので、URLをクリックのうえZOOMに入室いただき、受講してください。

ZOOM利用ゼミナールにつきましては、ご自宅において、ご自身で操作できる方に限ります。

★引き続き感染予防対策のため、各自マスクの着用および手指のアルコール消毒などご協力をお願い致します。